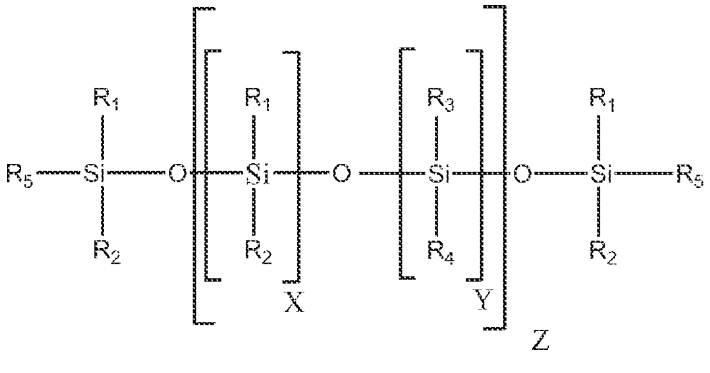
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成27年8月27日(2015.8.27)

【公表番号】特表2013-534923(P2013-534923A)
【公表日】平成25年9月9日(2013.9.9)
【年通号数】公開・登録公報2013-049
【出願番号】特願2013-516731(P2013-516731)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　 9/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/216　 (2006.01)
Ａ６１Ｐ　13/10　　(2006.01)
Ａ６１Ｍ　37/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　 9/00
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｋ　31/216
Ａ６１Ｐ　13/10
Ａ６１Ｍ　37/00

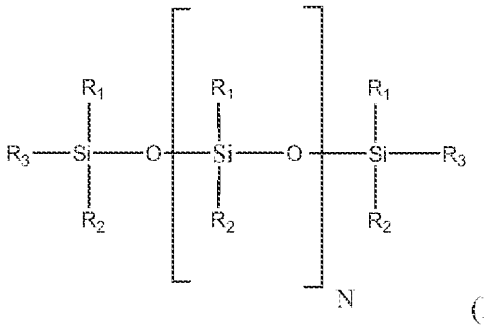
【誤訳訂正書】
【提出日】平成27年7月6日(2015.7.6)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００３９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００３９】
本明細書において用いられる「ポリシロキサンポリマー」は、直線状または環状のいずれかの配置になった交互のケイ素原子および酸素原子を含有し、各ケイ素原子に付いた1つまたは2つの有機基を通常伴う、さまざまな化合物のうち任意のものを指す。例えば、ポリシロキサンポリマーは、置換ポリシロキサン、ならびに、ジアリールポリシロキサンおよびジアルキルポリシロキサンなどのジオルガノポリシロキサンを含んでいてもよい。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００４１
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００４１】
いくつかの態様において、置換されていてもよいポリマーは、式（Ｉ）のポリシロキサンポリマーであり、



(I)

式中、Xは1～200であり；Yは1～200であり；Zは1～300であり；R_1、R_2、R_3、R_4、およびR_5は、(C_{1-6})アルキル、アミノ(C_{1-6})アルキル、ヒドロキシ(C_{1-6})アルキル、ハロアルキル、シアノ(C_{1-6})アルキル、チオ(C_{1-6})アルキル、カルボキシ(C_{1-6})アルキル、アリール(C_{1-6})アルキル、(C_{1-6})アルコキシ(C_{1-6})アルキル、(C_{2-6})アルケニル、アミノ(C_{3-10})アルケニル、ヒドロキシ(C_{3-10})アルケニル、ハロ(C_{2-6})アルケニル、シアノ(C_{2-6})アルケニル、チオ(C_{3-10})アルケニル、カルボキシ(C_{3-10})アルケニル、アリール(C_{2-6})アルケニル、(C_{2-6})アルキニル、(C_{1-6})ヘテロアルキル、(C_{2-6})ヘテロアルケニル、(C_{2-6})ヘテロアルキニル、(C_{1-6})アルコキシ、(C_{3-10})アルケニルオキシ、(C_{1-6})アルキレンジオキシ、アミノ(C_{2-6})アルコキシ、ヒドロキシ(C_{2-6})アルコキシ、ハロ(C_{1-6})アルコキシ、シアノ(C_{1-6})アルコキシ、チオ(C_{1-6})アルコキシ、カルボキシ(C_{2-6})アルコキシ、アリール(C_{1-6})アルコキシ、(C_{1-6})アルコキシ(C_{2-6})アルコキシ、ハロ(C_{1-6})アルコキシ(C_{2-6})アルコキシ、モノ(C_{1-6})アルキルアミノ、ジ(C_{1-6})アルキルアミノ、(C_{1-6})アルキルカルボニルアミノ、(C_{2-6})アルケニルカルボニルアミノ、(C_{6-14})アリールカルボニルアミノ、(C_{1-6})アルコキシカルボニルアミノ、(C_{6-10})アリールオキシカルボニルアミノ、(C_{1-6})アルキルカルボニル、(C_{2-6})アルケニルカルボニル、(C_{6-10})アリールカルボニル、(C_{1-6})アルコキシカルボニル、(C_{6-14})アリールオキシカルボニル、(C_{1-6})アルキルスルホニルアミノ、(C_{2-6})アルケニルスルホニルアミノ、および、(C_{6-14})アリールスルホニルアミノからなる群より独立に選択される。いくつかの態様において、R_1、R_2、R_3、およびR_4のうち少なくとも1つはハロアルキルである。

【誤訳訂正３】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００５８
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００５８】
いくつかの態様において、第二のマトリックスは、第一のマトリックスと同じ材料を含む。いくつかの態様において、第二のマトリックスは、第一のマトリックスと異なる材料を含む。例えば、いくつかの態様において、第二のマトリックスはシロキサンポリマーを含み、第一のマトリックスはハロゲン化シロキサンポリマーを含む。いくつかの態様において、シロキサンポリマーは式IIのポリマーを含み、



(II)

式中、R_1、R_2、およびR_3は、アルコキシ、アルキル、アルキニル、アルキニル、アルケニ

ル、アルキルアクリロイルオキシ、アクリロイルオキシ、アルケニルアルキル、アリール、および水素からなる群より独立に選択され；Nは50～300である。いくつかの態様において、R_1およびR_2は独立にアルキルまたは水素である。当業者が理解しうるように、単一のポリマー鎖において、置換基R_1および／またはR_2はさまざまであってもよい。例えば、単一のポリマー鎖において、置換基R_1およびR_2は、例えばメチル、エチル、プロピル、およびブチルなど、異なるさまざまなアルキル置換基を含んでいてもよい。